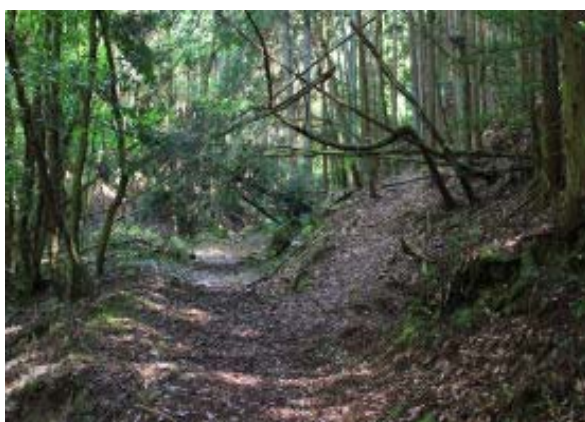


2010.5.28 (金) 晴れ 比叡山・比叡アルプス ひとり



地獄谷バス停から遊歩道に

917 バス停① 930 アルプス分岐② 951  
三叉路③ 1032 鉄塔⑤ 1052 一本杉 (叡  
山閣) ⑧ 1101 小宅谷分岐⑩ 1132-1151  
夢見ヶ丘・昼食⑬ 1222 明智ヶ馬場⑱  
1246 登山口 (22) 1256 京阪穴太



アルプス分岐 (右へ) ②



比叡アルプスの標識もある



一本杉までの時間も記入



三叉路標識③

比叡アルプスと明智ヶ馬場から穴太3丁目までのコースは行きたかったのだが、ひとりで行くのは躊躇っていて、連れ待ちでずるずると延びていた。なぜか、踏ん切りが付き、ひとりでトライすることになった。

結果的には、周辺コースをよく理解している事情もあって、すんなり歩くことができた。もともと、最後に載せた参考文献の存在が大きい。



稜線は自然林が多い



石垣跡 ④



アルプス鉄塔 ⑤



石鳥居分岐（白鳥越） ⑥



境界石柱⑦



NHKアンテナ

比叡アルプスは標識の適当にあり、わかりにくいことはない。テープの色が参考文書と異なっていたが、標識の存在で充分カバーしてくれた。しかも、平日にもかかわらず、2組（ひとり、数人）とアルプスを歩くことになり、人気があるコースだと改めて思う。比叡アルプスは自然林と岩の稜線を歩くルートであり、今回のような新緑や紅葉には最高のコースに思える。



叡山閣 ⑧



一本杉⑧



道路に左に沿って遊歩道⑨



横断歩道を渡って料金所近くに⑩



手書きで一本杉の表示も⑪



夢見ヶ丘へ⑫

明智ヶ馬場と穴太3丁目への道はメインの道をどんどん歩けば、穴太に行き着くということか。わき道が適当にあるが、ほとんどが巡視路である。地点⑫から右に下る道が 25000にある登山道と合流すると思われるが確認はしていない。



3本の道（左から小宅谷、青山、壺笠山）⑬



2本の道（左から壺笠山、崇福寺跡）⑭



鳥居の柱（道3；左から平子谷林道、壺笠山、巻き道）⑮



浄利結界跡碑



大谷への道 ⑯



右が大谷、直進が壺笠山 ⑯

このコースではクリンソウとシライトソウに出会えた。クリンソウはひょっとしてと思っていたのだが、出会えたら、やはりうれしい。しかも、群落らしい様子でもあった。シライトソウは予期せずに見つけたのだが、群落と言ってもいいくらいその場所のみにまとまって見られた。

来年のOBコースには持ってこいのコースだろう。



壺笠山標識⑰



右、壺笠山 左、明智ヶ馬場 ⑰



穴太への標識 ⑱



明智ヶ馬場 右が穴太、左が林道 ⑱



左上が巡視路 ⑲



右が穴太 2 丁目への道？斜め右が巡視路  
穴太 3 丁目は真っ直ぐ ⑳

(参考)

新ハイキング 関西の山 103号 P76  
新ハイキング 関西の山 108号 P80

地藏谷から一本杉  
夢見ヶ丘から壺笠山・穴太



斜め右が巡視路を進むと鉄塔が㊶

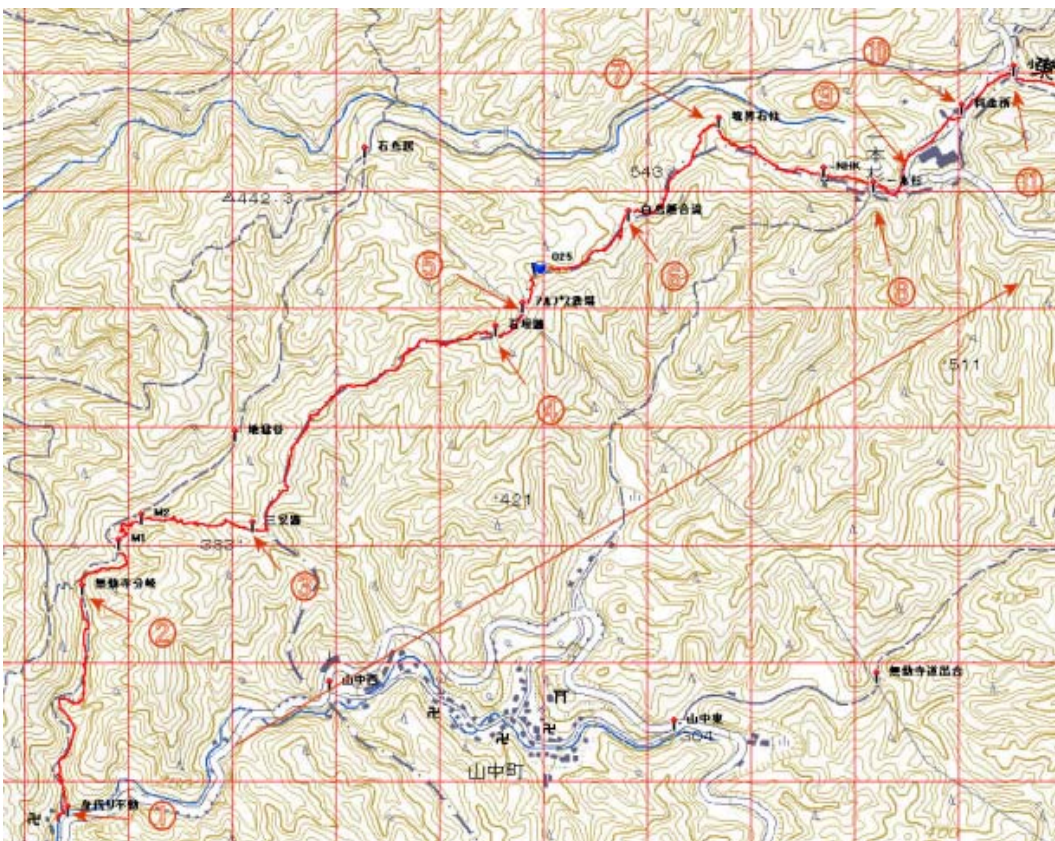


左上に巡視路 (21)



登山口 (標識なし) たまたま関電の車有 (22)

下のマップ  
地蔵谷バス停から小宅谷分岐まで





小宅谷分岐から京阪穴太まで



壺笠山周辺拡大

この地図の作成に当たっては、国土地理院長の承認を得て、同院発行の数値地図 25000（地図画像）及び数値地図 50mメッシュ（標高）を使用したものである。

（承認番号 平17総使、第290号）

[トップページ（おじさんの山旅4）に戻る](#)